

整骨 “夢” おおいた

公益社団法人 大分県柔道整復師会広報誌

第8号

<http://www.seikotsu-oita.jp/>

APR 2017



柔道整復師とは

昔から「ほねつぎ」「接骨師」として広く知られ、現在は高校卒業後、厚生労働省の許可した専門の養成施設（三年間以上修学）か文部科学省の指定した四年制大学で解剖学、生理学、運動学、病理学、衛生学、公衆衛生学などの基礎系科目と柔道整復理論、柔道整復実技、関係法規、外科学、リハビリテーション学などの臨床系専門科目を履修します。

国家試験を受け、合格すると厚生労働大臣免許の柔道整復師となります。

資格取得後は、臨床研修を行い、「整骨院」や「接骨院」という施術所を開業できます。また、勤務柔道整復師として病院や整骨院などで働くこともできます。

柔道整復師（国家資格）≠ 整体師、カイロプラクティック師（国家資格ではありません）

柔道整復師（国家資格）≠ あん摩・マッサージ・指圧師（国家資格）

柔道整復師の業務

整骨院や接骨院では、柔道整復師によって、骨・関節・筋・腱・靭帯などに加わる急性、亜急性の原因によって発生する骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷などの損傷に対し、手術をしない「非観血的療法」によって、整復・固定などを行い、人間の持つ治癒能力を最大限に発揮させる治療を行っています。



会長挨拶



加藤 和信

広報誌「整骨“夢”おおいた」第8号の発刊にあたり御挨拶を申し上げます。整骨“夢”おおいたは公益社団法人大分県柔道整復師会と県民の皆さまとの架け橋となることを願って創刊したものであります。お陰をもちまして回をかさね、8号の発刊ができました。

本会及び会員の活動をお知らせすることで、公益社団法人大分県柔道整復師会の姿をご理解いただきたいと思います。同時に広報を通じることで自らの公益活動の質を高めたいとの思いも込めております。

公益社団法人大分県柔道整復師会は、200余名の会員・準会員等で公益活動や学術活動等を通じ柔道整復学及び柔道整復術の進歩発達と柔道整復師の資質の向上を図るとともに、保険・医療・介護に関する諸制度の円滑な運営と健全な発展に寄与することにより、県民福祉の増進に貢献することを目的とする団体であります。

大分県内の全柔道整復師および柔道整復師を志す養成校の学生の皆さんにも当会の活動に参加いただきたいとの思いも込めております。

広報誌「夢」おおいたが県民の皆様との架け橋となり柔道整復師会へのご理解が深まることができれば幸いです。



執行部紹介

-  ● 前川羊介理事
(生涯学習部長)
-  ● 野田光広理事
(広報部長)
-  ● 塩井卓広監事
-  ● 江崎博明理事
(総務部長)
-  ● 安東鉄男理事
(学術部長)
-  ● 首藤彰典理事
(福祉部長)
-  ● 宇都宮育郎監事
-  ● 河野靖久副会長
-  ● 加藤和信会長
-  ● 鎌田実信理事
(保険部長)
-  ● 土谷恵一理事
(経理部長)

学術研修会を考える



住吉壽人 元副会長

私は、昭和40年5月に杵築市に開業し、本会に入会した。当時の会長は、清田金男先生（顧問 清田洋一先生のお父上）であった。当時のガリ版刷りの「大分県柔道整復師会員名簿」の最後尾26番目に私の氏名があり、今も大切に保存している。

昭和44年7月、南了介先生が会長に就任されると、私も副会長に選出された。この頃より九州ブロック会役員として、他県の先生方との交流の機会が増えてきた。九州ブロック会会長 横山修先生を中心とした九州整骨研修大会に、今は亡き坂本正光先生とよく参加した。昭和47年7月、第1回九州学術大会を大分県に誘致し、別府市「杉乃井ホテル」で開催できたのは、九州各県の若き柔道整復師のご協力によるものであった。

この頃より各県で学術部が設置され、現在の九州学術大会へと発展していった。今年、7月に第45回九州学術大会長崎大会が開催された。会員発表では、審査を通った8編の発表があり、大分県の安部良太郎・河合竜之介両会員の論文は、素晴らしいものであった。この8編はさらに審査され、優秀なものは日本柔道整復接骨医学会で発表されることになっている。このように日整の主催する学術大会は、全国的に発展を遂げ、今や行政・他接骨師団体・医療関係者から高く評価されている。

平成28年12月末現在の本会々員は、正会員174名・準会員19名で合計193名である。年々新入会員が多くなってきたが、新入会員・若手会員に対する学術研修は今のままで充分だろうか考えることがある。私達の時代は、柔道整復学校を卒業して、2～3年間の研修を終えて開業したものである。その研修期間中に修得した技術が基礎になり、さらに研修会などに参加し技術を研鑽し、現在があるように思える。

しかし、卒後研修をしないまま開業することになれば、理論は十二分であっても技術が伴わず、満足のいく治療が出来ないのではないかと危惧している。

春季学術研修会は、九州学術大会を見据え、高度な研究内容が求められるので、これまでの研修会で良いと考える。しかし、秋季学術研修会は、新入会員・若手会員が、「気軽に発表が出来、先輩会員よりアドバイスが頂ける、そんな内容の研修会」を企画して頂ければと、ご提案する次第である。

【学術研修会での住吉先生の発表風景】



平成22年2月28日



平成24年2月19日



平成25年2月17日

第25回日本柔道整復接骨医学会学術大会開催

平成28年11月19・20日(土・日)宮城県仙台国際センターにて「柔道整復 守るべきもの 変わるべきもの」を大会テーマとして医学会が開催された。大会会長講演として佐藤 健先生(元帝京大学医療技術学部教授)による「症例研究と単一事例実験計画法について」・シンポジウム(シンポジストとして加藤和信本会会長【九州北部豪雨・熊本大分地震：二つの災害を体験して】その他特別講演・各種セミナー・各分科会フォーラム・一般発表と多岐にわたった大会であった。本会より安部良太郎会員【難治性鎖骨骨折のoutcome】河合竜之介会員【Roland骨折の非観血的療法による一症例】の2論文が口頭発表された。



宮城県仙台国際センター正面



参加会員

大分県柔道整復師会の活動報告

九州北部豪雨・熊本大分地震：二つの災害を体験して

公益社団法人大分県柔道整復師会会長 加藤 和信

【二つの災害出動】

(1) 平成24年7月11日～7月14日に発生した九州北部豪雨は「これまで経験したことのない大雨」と表現され河川の氾濫土砂災害で大きな被害をもたらした。

7月20日：大分県災害ネットワークより(公社)大分県柔道整復師会に対し出動要請

(2) 平成28年4月14日より熊本大分で震度7を含む地震が群発し大きな被害が発生した。

4月20日：日整災害対策本部の指導のもと九州ブロック本部と協力し熊本県阿蘇地域の救護所へ救護派遣し活動中の熊本県柔道整復師会へ応援を決める。

【大分県災害ボランティア本部の要請による出動内容】

「九州北部豪雨」により被災し中津市耶馬溪町下郷橋本公民館に避難している住民に対する支援に協力してほしい。住民は高齢の方が多く、復旧活動等にて疲労は極限状況に達しており、身体各部の痛みにも苦慮している。医療・福祉のメンバーとして支援に協力を要請したい。

《出動報告》

7月22日現状を視察し微力ながら要請に応じることに決し、27日までを出動期間とし時間19時から21時の間、延べ31人の柔道整復師が出動した。

【(公社)日本柔道整復師会の要請により二度目の出動、熊本大分地震】

4月14日より相次いで熊本大分で震度7を含む地震が発生した。4月16日：15日未明より取り組んだ熊本大分地震での対応は北部九州豪雨時の経験と日整災害対策本部の助言もあり大分県柔道整復師会の会員の地震被災状況の把握は迅速的確に終了した。幸いにも地域の被害に比較し会員の被害は軽微であることが判明。当会は県内への対応を第一に余力があれば熊本県の応援を考えることを決定。

《出動報告》4月20日：九州ブロック本部と協力し熊本県避難所救護派遣を決定、参加可能者を把握。九州ブロック会のコーディネートにより大分県と宮崎県は阿蘇地域の避難所を担当。4月23日～29日の間延べ55名の柔道整復師が活動、延べ445名の避難者へ対応。



発表風景

難治性鎖骨骨折の outcome

安部良太郎会員（健笑堂接骨院）

key words : 難治性、鎖骨骨折、outcome、固定法、保存療法

【目的】鎖骨遠位端骨折は基本的には観血療法で、安定型の骨折や不安定型でも転位の少ない骨折ではクラビクルバンドや警察病院型固定装具を用いて非観血療法を行うこともある。今回、ダイヤ工業株式会社様に作成を依頼した肩鎖関節脱臼用固定装具にて、整形外科医の馴松義啓先生にご指導いただきながら、難治性鎖骨骨折に対して保存療法で対応した症例について報告する。



【対象】65歳男性。11月23日に約2mの高さから転落し、左肩肩峰への直達外力により受傷。疼痛が著明で、肩幅の短縮があり、腫脹、皮下出血が顕著にみられた。画像所見は、中枢骨片が突出しているが鎖骨と烏口突起の距離が健側と比較しても変化がなく、医師から烏口鎖骨靭帯の損傷を伴わない不安定型鎖骨遠位端骨折と診断を受けた。【結果】固定期間は、初検日から27日間は提肘固定、後51日間は背側8字帯で、疼痛については受傷時を10としてVAS評価してもらい、固定法終了時では0であった。肩関節の可動域は受傷時が屈曲20度、外転10度で、固定法終了時は屈曲95度、外転90度であった。転位の程度については受傷時がcpd7.13、cpa30.34で、固定法終了時はcpd3.25、cpa5.24であった。

【考察】今回の固定法は、疼痛消失し、転位の程度についてもcpdが約半分、cpaについては約1/6になっており、固定法として有効であったと考えられる。また、変形治癒、遷延治癒、偽関節形成などを起こすことなく固定法を終了することができた。医師からも、年齢的なものを考えた時にかなり良好な骨癒合が得られた治療成績であると高い評価を得た。特に固定期間後半の背側8字帯について、従来のクラビクルバンドと警察病院型固定装具の長所を合わせ持つ非常に良い固定法であると好評を得た。今回、固定法を途中で切り替えることにより、治癒過程に合った固定法を行うことができたと思われる。

Roland 骨折の非観血的療法による一症例

河合竜之介会員（あおば整骨院）、江崎博明会員（江崎整骨院）

key words : Roland 骨折、独自の枕子、早期治癒

【目的】今回、Roland 骨折の症例を、独自の枕子を用いた固定にて再転位なく良好な骨癒合及び機能回復が得られたので報告する。



【症例】17歳男性。柔道の練習中に投げられた際、左第一指を屈曲内転位にて自身の体が上から乗り負傷。超音波検査を実施した結果、左第一中手骨基部に骨折線を確認。提携させていただいている病院でのX線像により、左第一中手骨基部（Roland）骨折と診断され、当院にて後療法を行った。

【経過】固定材料は5裂包帯、レナサーム、オルテックス、枕子、冷湿布を使用。ここで使う枕子は綿花を第一指のMP関節から手関節までのサイズにカットしたもの、そして母指内転筋による牽引力で屈曲内転変形を防ぐため、第一指と第二指の間に挟むために円錐状にしたものをアンダーラップで包み、ホワイトテープで補強したものである。固定は、冷湿布を患部に貼付し、その上からオルテックスで手関節部からIP関節、他指のMP関節部まで下巻きをする。その上に加工したレナサームをあて、第一指中手骨に沿って枕子を置く。第一指と第二指の間にも枕子を挟み、綿包帯で圧迫固定を施した。受傷後より定期的に超音波検査を行い、再転位せず固定が出来ている事を確認。受傷18日目に疼痛軽減。受傷37日目に超音波検査にて骨癒合を確認。受傷45日目に疼痛消失。受傷57日目で変形治癒、関節可動域も健側と変わらず改善し、また日常生活や部活動において支障なしとの報告を受け、予後良好と判断し治癒とした。

【考察】今回の固定法において、枕子の役割は患部の保護より再転位の防止に注目して行った。関節機能障害を残すことなく治癒できた要素として腫脹軽減後に固定の変更、枕子の置き方を変えた影響もあるものと思われる。また固定初日より、関節拘縮の予防を目的として他指の自動運動を行い、屈曲運動や把握動作において早期に機能回復を得る事ができた。

「公益社団法人日本柔道整復師会 第45回九州学術大会長崎大会開催」

平成28年7月31日(日)長崎市ホテルニュー長崎にて上記大会が開催された。九州各県より多数の参加のもと特別講演と会員発表が行われた。

- 特別講演Ⅰ「2019年ラグビーワールドカップのキャンプ地長崎誘致への取り組み」「日常よくみかける成人の肩関節疾患の鑑別と治療」・・・済生会長崎病院院長 衛藤正雄先生
- 特別講演Ⅱ「2016柔道整復師と介護保険について」・・・日整保険部 藤田正一先生
- ◎会員発表
 - 「難治性鎖骨骨折のOutcome」・・・安部良太郎会員
 - 「Roland骨折の非観血的療法による一症例」・・・河合竜之介会員



日整 工藤鉄男会長あいさつ



大会会場全景



衛藤正雄先生



日整 三橋裕之理事



学術大会 発表会員一同



日整保険部 藤田正一先生



安部良太郎会員



座長 安東鉄男学術部長 (左側)



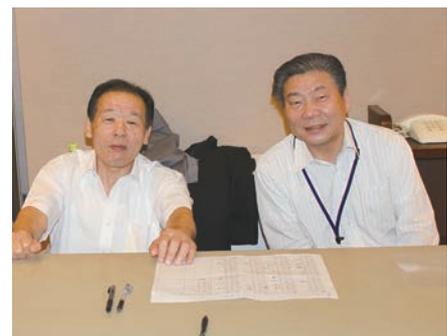
河合竜之介会員



引き継ぎ式…次回 熊本県



懇親会 (龍踊り)
じゃおど



会員受付 宇都宮育郎監事、土谷恵一理事

平成28年度定時総会開催

平成28年5月22日(日)大分市トキハ会館にて、政治講演会・連盟総会・定時総会及び協同組合通常総会が開催された。議決会員数171名に対し、出席161名(委任状80名・欠席10名)のもと全9号議題を慎重審議し無事承認された。その後来賓をお迎えし懇親会を行った。

* 表彰者

- ① 県知事表彰…住吉壽人会員
- ② 30年永年表彰…菅治三男・藤田孝次・江藤正男・安東常富・千房克彦・河野 実・園田智恵子会員
- ③ 学術表彰…住吉壽人・江崎博明・安部良太郎・河合竜之介会員



総会風景



県知事表彰
住吉壽人会員



30年永年表彰会員



学術表彰



参加会員



議事録署名人 飯田尊・尾林大生 会員



森迫顧問税理士

平成28年度臨時総会開催

平成28年11月23日(水・祝)9時より大分県整骨会館にて政治講演会・日整報告・各部報告後、臨時総会が開催された。議決会員数173名に対し、170名出席(委任96名・欠席3名)のもと全5議題を慎重審議し無事終了した。



執行部



議事録署名人 飯田尊・阿部幸広 会員



参加会員

平成28年度 夏季学術公開セミナー開催

平成28年6月12日(日)午前9時より大分県整骨会館にて80名参加のもと開催。スポーツ医学で著明な、西別府病院整形外科医馬見塚尚高先生を講師としてお迎えし「野球医学～投球肘障害～」の講演がなされた。続いて「赤十字救急法講習」は公開セミナーとして吉田・高橋指導員のもと講義と実技がなされた。午後より「国際柔道連盟試合審判規定及び安全指導」の講義が安東鉄男先生(7段、全日本柔道連盟公認Aライセンス審判員)の指導もと行われた。またIT委員会が開催され、会のIT環境やホームページ、広報誌等広範囲に議論・提言された。



セミナー風景



講師：馬見塚尚高先生



赤十字救急法講習
吉田・高橋先生



赤十字救急法講習風景



「国際柔道連盟試合審判規定及び安全指導」講習風景



IT委員会

平成28年度 療養費改定講習会開催

平成28年9月22日(祝・木)9時より整骨会館にて、会員100余名の参加のもと「療養費改定講習会」が開催された。

講演1 「保険指導会」講師：鎌田実信保険部長

講演2 「療養費改定について」講師：加藤和信会長



鎌田保険部長



講演する加藤会長



講習会風景

平成28年度 第7回秋季解剖見学実習開催

平成28年9月28日(水)午後1時より国立大分大学医学部の先生方のご高配により、第7回秋季解剖見学実習が開催された。雨が降ったり止んだりの不順な天候の中、他県よりの参加を含め50余名の過去最高人数の参加があった。「人体構造の系統的局所的観察」を行い構造と機能を理解し、また献体の意義、生命の尊厳について学習した。

普段の業務での疑問点にも丁寧にお答えいただき有意義な実習となった。



解剖講義



参加会員

平成28年度 春季学術公開セミナー開催

平成29年2月11日(土祝)9時より整骨会館にて70名余名の会員、準会員参加のもと上記セミナーが極寒の中開催された。

会長あいさつ後、4年振りに酒井重数先生(医学博士 富山県柔道整復師会常務理事 富山大学大学院柔整学講座主任研究員)を講師にお招きし、演題「柔道整復師のエビデンス」ー特に柔道整復療養費の問題と対策ーを、次に鎌田実信保険部長による「脱臼の一人整復法」をご講演していただいた。特に酒井先生は帰りの飛行機に乗り遅れない時間ギリギリまで会員質問に懇切丁寧にお答えいただいた。その後、会員発表が住吉壽人・河合竜之介会員より行われた。また、当該広報誌8号に執筆協力された先生方、誠にありがとうございました。



講師：酒井重数先生



保険部長 鎌田実信先生



会員発表 住吉壽人会員



会員発表 河合竜之介会員



セミナー風景



広報誌執筆協力会員

優勝

第39回日整九州ブロック会柔道大会 優勝

祝

大分県団体戦 優勝 ・ 個人戦50代優勝 安東鉄男会員

平成28年7月30日(土)13時より長崎県立総合体育館武道場にて厚生労働大臣杯争奪第39回九州ブロック会柔道大会が開催され、本県が13年ぶり6度目の団体優勝した。10月9日に講道館にて行われる第40回日整全国柔道大会に、九州ブロック会代表として、安東鉄男会員・国広幸治監督が出場した。

団体戦	優勝	大分県(21点)	準優勝	熊本県・長崎県(18点)		
個人戦	20代	3位(3点)	森 一馬	30代	3位(3点)	井本佳太
	40代	準優勝(5点)	永竿茂男	50代	優勝(10点)	安東鉄男
特別表彰	(20回出場 安東鉄男)・(10回出場 森 政彦)					



【出場選手】 審判：森 政彦 監督：国広幸治
 20代：星野誠二 梅崎孝次
 30代：近藤史章 金堂大一 高橋祥三 加藤 豪
 40代：重石雄大 酒井裕治 大谷直人
 50代：安松宏幸



準優勝 永竿茂男会員



3位 井本佳太会員



20回出場 安東鉄男



3位 森一馬会員



10回出場 森 政彦



優勝 安東鉄男会員



歓喜の胴上げ

第39回日整九州ブロック会柔道大会優勝報告会開催 13年ぶり V 6度目の頂点



祝勝会 参加者一同

平成28年8月27日19時より大分センチュリーホテルにて、第39回九州ブロック会柔道大会(長崎)優勝報告会並びに祝勝会を開催。ご来賓、会員多数の参加のもと、13年ぶり6度目の優勝の喜びを分かち合った。

参考資料

過去5回の本会優勝大会

- 第2回大分大会
- 第3回福岡大会
- 第5回福岡大会
- 第21回沖縄大会
- 第26回大分大会



優勝カップ



国広幸治監督



優勝旗

第40回日整全国柔道大会出場 九州ブロック会 ベスト8



安東鉄男会員の5回出場表彰

平成28年10月9日(日)、講道館にて上記大会が開催されました。本会より九州ブロック会代表として、監督に国広幸治会員、50代に安東鉄男会員が出場し、初戦東京Bを4-0で破り、準々決勝で惜しくも北信越西に敗れベスト8となりました。



準々決勝戦へ

尚、安東鉄男会員は5回出場表彰を受けました。



安東鉄男会員の熱戦風景

第12回大分県整骨旗



開会式



選手宣誓



会員による救護



受付風景



準備風景



記録係



見守る会員



熱戦風景

争奪少年柔道大会開催



写真：佐々木昭仁 IT委員

平成28年7月17日(日)中津総合体育館「ダイハツ九州アリーナ」にて第12回大分県整骨旗争奪少年柔道大会(第25回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会予選会を兼ねる)が開催された。本大会は県下29の道場・クラブより39チーム300余名の選手の参加のもと、青少年健全育成 県少年柔道発展と柔道日本の底辺拡大を願い、本会会員の総力を結集して運営されている。

本年は団体戦では、安心院柔道クラブAが4連覇し優勝、準優勝は自勝館A、3位は尚武館田崎道場A・弥生柔道クラブAとなった。(敢闘賞：森道場A・自勝館B・秀鋭館道場B・庚辰館)

個人戦は今年より新たに1年生から6年生までの全学年によるトーナメント戦により行われ、4、5、6年生より予選された5名が10月9日講道館で開催される全国大会に出場した。

また、第6回日整全国少年柔道形競技会にも選考された選手2名が県代表として出場した。



団体戦優勝 V4安心院柔道クラブA



形競技会 代表選手



個人戦代表選手



参加会員 関係者一同

「災害救護ボランティア活動報告 熊本大分地震」

平成28年4月14日・16日に熊本・大分地方で大地震が発生しました。

日本柔道整復師会の工藤会長始め全国社団柔道整復師会会員の皆さま、また関係者の皆様には、ご支援お見舞い激励のお言葉を承りこの場をお借りしまして心より御礼を申し上げます。大地震の詳細については皆さまご存知の通りなので大分県会員のボランティア活動の報告だけさせていただきます。

大地震、直後より日本柔道整復師会・九州ブロック会対策本部より(公社)大分県柔道整復師会宛てに災害救護ボランティアの派遣要請があり、まず加藤会長の指示にて県下公益社団会員全員の安否の確認を行った。

4月22日 (公社)大分県柔道整復師の会員は一時避難所へ避難した会員もいたが現在は169名全員業務を行えている旨の報告あり。

4月23日 大分県整骨会館にて災害派遣の為、準備・情報・状況・注意点・派遣人材確保について会議を開催し協議した結果、大分県からは20名の会員・準会員の登録がありました。

4月24日 (公社)大分県柔道整復師会は(公社)宮崎県柔道整復師会と同じく阿蘇小学校・中学校体育館と校舎の通路スペースにてケア及びコンデショニングを実施した。

大分県も被災県・被災者でもあるし他の被災者の為に、すぐに行動を起こす事は大変難しいが、しかし行動を起こす為には行政(県・市町村等)との連携、他県柔道整復師会との連携、大分県柔道整復師会全員の意識の統一、会員個人の日ごろの準備と訓練が必要だと思われる。

4月23日より16日間の予定でしたが5月1日より阿蘇小学校・中学校の避難所が閉鎖になり8日で活動を中止としました。

大分県各地から阿蘇市の避難所へは土砂崩れ・通行止め等、道路状況も悪く各地区から会員の先生は自分で交通状況を調べて自己完結のボランティア活動精神を目標にして活動されました。

避難所に行かれた会員の先生も中止の為に待機とした会員の先生も大変ご苦労様でした。



江崎博明 理事



救護ブース



会長による救護ボランティア活動風景



避難所(体育館)



倒壊家屋



小学校運動場の自衛隊車輛

(公社)大分県柔道整復師会 救護派遣スケジュール

日付	会員	救護者
4月24日(日)	野田光広 首藤彰典 長岡直希	10名
4月25日(月)	加藤和信 江崎博明 稲月健太郎	13名
4月27日(水)	尾林大生 小仲壺成 清水義泰	33名
4月29日(金)	河野靖久 中村清造 江藤公博	10名
以下 (公社)熊本県柔道整復師会より中止要請あり		
4月30日(土)	河野靖久	
5月1日(日)	鎌田実信 衛藤淳基 笠木和久	
5月3日(火)	首藤彰典 野田克之 長岡直希	
5月4日(水)	野田克之 長岡直希	
5月5日(木)	首藤彰典 野田克之	
5月8日(日)	加藤和信 安部良太郎 江崎博明 河合竜之介 後藤史裕	
		(救護者総計)66名

「日本社会医療学会 第17回学術大会」

平成28年10月29、30日(土、日)に「がんと向き合う医療・福祉従事者～チーム医療・ターミナルケア、様々な視点～」を大会テーマに、宮崎県延岡市の九州保健福祉大学で「日本社会医療学会 第17回学術大会」が開催されました。

第1日目は九州各県から参加した公益社団法人日本柔道整復師会所属の柔道整復師による柔整専門部会が開催されました。宮崎県の奈須開生会長の挨拶で始まり、本県の加藤和信会長(九プロ保険部長)が講師を務め「柔整業界の現状と今後について」講話を行いました。

その後、各県の参加者による質疑応答、フリーディスカッションが行われ、各県の現状や問題打開策について活発な意見が交わされました。

終了後、並行して行われていた公開研修会の会場に移動し、鍼灸師、薬剤師の講演と宮崎県の横山昌裕理事による「柔道整復師におけるセルフケア」の講演を聴講し、第1日目が終了しました。

第2日目は午前各専門職6名による個別発表があり、柔道整復師からは熊本県の立石勝也災害担当理事が「平成28年熊本地震における柔道整復師の医療救護活動について」の演題で発表し、災害現場での柔道整復師による医療救護活動とボランティア活動についての詳細報告と、献身的に活動された方への感謝のことが述べられました。続いて3名のシンポジストによるシンポジウムが学会テーマに沿って行われ、午後からの特別講演で終了しました。

今回の学会で他職種の方の発表や講演を拝聴して、我々、柔道整復師も今まで以上に他業種の方と交流し、医療の現状について知識を広げることが重要であると考えます。



柔整専門部会



大会会場全景



参加会員

大分県スポーツ学会 第8回学術大会

平成28年12月18日(日)午前10時から「スポーツをつなぐ5つの輪 ～心技体医食～」を大会テーマに、別府国際コンベンションセンター B-Con Plazaで「大分県スポーツ学会 第8回学術大会」が開催されました。

本会から10数名参加して、医療関係者、栄養士、スポーツに関わる講師の方々による発表、講演、ポスター発表、シンポジウム等を拝聴しました。

スポーツ学会の設立目的は「スポーツに関する知識と技術の研鑽を積み、会員相互の情報交換を通じて、大分県における健全なる青少年の育成とスポーツの人材育成を図ると共に、県民の体力向上、健康増進、スポーツ文化の醸成に寄与する」です。

公益社団法人大分県柔道整復師会も後援団体として学会に協賛して、本会会員も学会に入会して運営に協力しています。

また学会が開催するスポーツ救護講習会を受講して、スポーツ救護員に認定されると、県内で開催されるスポーツ現場への派遣サポートを受けることができます。

今回の学術大会に参加し公益社団法人大分県柔道整復師会の一員として、大分県のスポーツのために、今まで以上に貢献していきたいと考えます。



大会風景

“夢”道場だより

尚武館田崎道場 田崎尚武 会員(田崎接骨院)

嘉納治五郎師範が天神真楊流と起倒流等をまとめた柔術が1882年(明治15年)に柔道を創始し世界の隅々まで柔道が発展してきました。

国際柔道連盟に加入国も199ヶ国(2008年時)となりました。小生は、少年時代から柔道を始め日本人の心の神髄である忍耐と努力の成果が栄光をつかむ柔道のよさを後世に伝え、青少年育成と社会貢献できるよう尚武館田崎道場を開設して10年経過しました。現在練習生は、一般・大分医大生・高校生・中学生・小学生・幼児の23名で稽古に励んでいます。



田崎尚武会員 (一番右端)

道場こころえは

- 一、はいというすなおな心
- 二、ありがとうというかんしゃの心
- 三、すみませんというはんせいの心
- 四、れいぎをまもる心
- 五、こうどうにせきにんをもつ心



練習風景

を道場訓として練習終了時に全員で斉唱しています。

青少年の健全な心身育成を目標にしていますが、試合においては、整骨旗争奪少年柔道大会の入賞を目標としています。今年は、団体戦で目標の3位入賞を達成し、道場も活気にみちあふれています。柔道整復師としては練習中の受傷における施術を、柔道経験による日本古来の「ほねつぎ」独自治療と本会の諸先生の講義を受講し、大過なく地域医療に貢献できていることに感謝しています。

柔道人口が他のスポーツにとられ入部が少なく苦勞をしています。

柔道を体験してみたいというかたがいましたらお近くの道場(クラブ)をのぞいてみてください。

“夢”趣味三昧

藤本正高 会員(藤本整骨院)

セカンドベスト



中央「愛船颯稀」

事の始まりは約8年前、東京の恩師に贈る一夜干しアオリイカ1キロ数千円を買った時のことです。

あまりの値段の高さに驚いた妻の一言「あなた、釣ってくれば？」がきっかけとなりました。私の地元蒲江は大分県の最南端、宮崎との県境に位置し豊後水道より黒潮が流れ込む豊かな漁場が広がっています。そんな最高の環境で育ったのになぜ気が付かなかったのか？ここから私の釣りが始まり

りました。悪戦苦闘の日々、エギングの楽しさ奥深さに引き込まれ船まで購入、今では地域の漁師仲間と毎朝の浜会議が欠かせず、釣り情報や地域の情報収集を行っています。自然相手の厳しさや、陸では見る事の出来ない親子クジラの潮吹き、イルカの大群などを見る事が出来たりと貴重な体験もできました。今はアオリイカだけでなく、オコゼ、キジハタ、マハタ、ブリなどに挑戦し、仕事と違うワクワク感を満喫しています。

今日も朝5時起床、浜会議に出席し、これより愛船颯稀に乗り出航したいと思います。

でも、今考えると「一夜干しアオリイカ」買って送った方が安かったかも…！(笑)



アオリイカ



マハタ



とったどー!!

大整会(本会ゴルフ部)だより

今年一番の快挙は杉田壽会員の3連覇です。大整会の永い歴史の中でV3を成し遂げた会員は後にも先にもおられません。杉田会員の来年の益々の活躍と、他の会員の奮起を期待します。

毎年5月恒例の九州ブロック会主催のゴルフコンペは4月の熊本地震のため中止となりました。大整会第62回大会も霧のため一度中止延期となりました。

開催は年に数回ですが、平穩無事にプレイ、参加出来ることに感謝する一年でした。

『ゴルフは単純だが、ただそれを知るまでには時間がかかる。ベン・ホーガン』



第60回 別府の森

平成28年大整会 ゴルフコンペ優勝会員

- 第60回 (H28.3.27)
別府の森 杉田 壽
- 第61回 (H28.6.19)
別府扇山 杉田 壽
- 第62回 (H28.12.18)
城島高原 杉田 壽



杉田 壽 会員

球技大会報告(ボウリング大会)

平成29年2月11日、寒波の中春季学術セミナー後ROUND1大分店にて、毎年恒例の「良く学びよく遊び」テーマのもと本会主催のボウリング大会が開催されました。清田洋一顧問の始球式後、3ゲームの熱戦が繰り広げられ、優勝は中村清造会員のご息女 円さんでした。懇親会では、沢山の問題解決の情報交換となり非常に有意義なレクリエーションとなりました。



生涯学習部長 前川羊介理事



塩井卓広 監事



参加会員



ひと
別府市柔道連盟は少年柔道教室を開き、また小中学生の指導や柔道の普及に力を入れている。市民体育館での週2回の教室に加え、1月から別府署の協力で同敷道場でも週1回の教室を始めた。柔道を通して技術だけでなく、礼儀を教え、将来、社会で活躍できる人材を育てたい」と意気込む。

社会で活躍できる人材に

中学で柔道を含む武道が必修化され、同連盟の指導者らが市内の一部の中学校で教員と一緒に柔道学校で柔道指導を学んだ。金男さんの監督院で修業を積み、1975年に別府市内で自分の監督院を開業した。その頃から柔道を再開。現在も毎週子どもたちの指導や自身の鍛錬に励んでいる。2008年から市柔道連盟会長。

父金男さん(故人)の影響で中学1年から柔道を始め、高校卒業まで続けた。麻布大学附設学校(相模原市)を卒業後、大阪市の専門学校で柔道指導を学んだ。金男さんの監督院で修業を積み、1975年に別府市内で自分の監督院を開業した。その頃から柔道を再開。現在も毎週子どもたちの指導や自身の鍛錬に励んでいる。2008年から市柔道連盟会長。

柔道を通して青少年の健全育成に努める
別府市柔道連盟会長
清田 洋一さん(74)

平成29年2月8日の大分合同新聞社朝刊「ひと」欄に、本会顧問(別府市柔道連盟会長)の清田洋一先生が紹介されました。



けいこ風景

新入会員紹介

Run For Dream

- ①施術所名
- ②住所
- ③電話番号



ひら い りゅう た
平井龍太

- ①いまごころ整骨院
- ②大分市萩原1丁目2-48
第1南セメントビル107
- ③097-558-5885



さか もと る み
坂本留美

- ①坂本接骨院
- ②大分市畑中5の2
- ③097-544-3627



にし むら とし お
西村敏男

- ①にしむらはりきゅう整骨院
- ②別府市南荘園町20組
- ③0977-22-6347



ひろ せ まさる
廣瀬将

- ①へつぎ整骨院
- ②大分市中戸次5181-3
- ③097-597-5722



あん どう まさ すみ
安藤正純

- ①うすき八町整骨院
- ②臼杵市大字臼杵675番地
- ③0972-62-5525



はな だ よう いち
花田陽一

- ①はなだ整骨院
- ②別府市北浜2-5-12
- ③0977-23-5737



ほり こう えい
堀皓瑛

- ①十八番接骨院
- ②大分市大字横田字辻52-4
- ③097-511-0008



あお き ゆうじろう
青木裕次郎

- ①あおき整骨院
- ②大分市大在浜2丁目281番地
- ③097-578-8424



もり しゅう へい
森周平

- ①くす整骨院
- ②玖珠郡玖珠町大字塚脇171-1
- ③0973-77-2522

学生コラム

夢に向かって

大分医学技術専門学校
柔道整復師科(3年生)

川畑 祉 緒



入学を決断した当時、私は鍼灸師として柔道整復師の姉と開業し7年目でした。姉への憧れもあり、いつかは柔道整復師の資格も取りたいと思いつつ日々を過ごしていました。当時私は33歳。結婚することはないと思い、人生1度なら今するしかないとして入学を決めました。

現在、私は2児の母・・・入学前に妊娠が分かり、1年生の時に結婚、出産し、1年間休学。2年生後期に2人目を出産しました。この4年間、妊娠、結婚、出産、育児、勉強、仕事、とにかく激動で日々の気持ちを保つのにやっとでした。そんな折れそうな気持ちを保っていたのは、変わることはない周りの人達がいてくれたお陰でした。変化の多い私に対して、ずっと変わらず笑顔で接してくれる患者さん。変わらず姉として助けてくれるお姉ちゃん。学生になっても支えてくれる夫。休みの多い私にも変わらず接してくれるクラスの仲間達、そして先生達。全ての人達の理解がありここまでこれました。

変化を好んでいた自分が、変化に不安を感じる現実の中、「変わらない」ということがこんなにも人に安心感を与えられるものなのかと初めて知りました。変わらずにいてくれる周りの人々に支えられ、過ごしてこれました。ほんとに感謝の気持ちでいっぱいです。

支えてくれた人達への感謝の気持ちを忘れない為にも、次は私が誰かに対しこの変わらない存在となり、安心を与えることができるようになりたいと思っています。

唯一日々変化するのは、娘達の成長。これは私の楽しみとし、鍼灸師、柔道整復師として「変わらないことを維持すること」は難しいとは思いますが、これからの私の目標とし、「安心」が増えていくように心がけていきたいと思っています。

II 保険の適用範囲

整骨院や接骨院での施術には、健康保険や生活保護法による医療扶助、労災保険や自賠責保険が適用されます。これらの保険が適用される範囲は、急性又は亜急性が原因の外傷に対する治療です。医師の同意が必要なものは「骨折」「脱臼」の応急手当を除く治療を施すときだけです。打撲、捻挫、挫傷などは医師の同意は必要ありません。慢性的な肩こりや内科疾患が起因の腰痛などに対する施術は健康保険の対象外となります。また、仕事や通勤途中のケガは労災保険適用です。交通事故によるケガは自賠責保険の適用となります。詳しくは、整骨院・接骨院の柔道整復師にお尋ねください。

II 償還払いと受領委任の制度

健康保険の対象となる柔道整復施術を受けた場合の費用を「療養費」と言います。この場合、患者さんが費用の全額を一旦支払い、後日、患者さん自ら、保険者へ請求を行い、保険者から一部負担金を除いた金額の返還を受ける「償還払い」が原則となります。しかし、柔道整復師については、例外的な取扱いとして、患者さんが一部負担金分を柔道整復師に支払い、柔道整復師が患者さんに代わって残りの金額を保険者に請求する「受領委任」という制度が認められています。これは、一時的と言えども、患者さんの経済的な負担や事務的な労力を軽減する目的で設けられた制度です。柔道整復師だけのために設けられたのではなく「国民」である「患者さん」のための制度だということを認識して法令遵守しなければなりません。柔道整復師が患者さんに代わって保険の請求を行うため、支給申請書に患者さんの委任のサインをもらうことが必要となります。

II 増え続ける柔道整復師

平成10年「柔道整復師の数は増加してきている状況にあり、従来の養成施設と同様の施設を新たに設立する特段の必要性が見出し難い」ことを理由に柔道整復師養成施設の新設を認めないとする当時の厚生省の処分を取り消す判決が福岡地裁において下されました。以後、養成施設指定規則さえ満たせば設置を認める方針に転換し、この判決が下されるまで全国で14校だった柔道整復師養成施設が平成22年には100校となり、その卒業生が国家試験を受ける平成25年には、年間6000名以上の柔道整復師が誕生する見込みです。就業柔道整復師は、特に大都市圏を中心にその数は増え続けており、平成10年全国で29087名であった。平成20年には43946名と15000名弱増えており、施術所も11500か所以上の増加をしております。

II 各分野で活躍する柔道整復師

柔道整復師は国家資格を取得後、開業、病院勤務、整骨院・接骨院のスタッフはもとより、スポーツ分野でのトレーナーや介護や福祉の分野で機能訓練指導員として活躍しています。また、その活動範囲は日本だけでなく世界にも広がっており、確かな知識と技術を備えたスペシャリストとして活躍しています。

II 柔道整復師による国内での活動

柔道整復師は、その知識と技術を活かし、地域密着な医療人として各種スポーツ大会の救護活動をはじめ、地域住民の健康維持管理のための啓蒙活動、介護現場での機能訓練指導に加え、防災訓練活動や東日本大震災の被災地でのボランティア活動を展開してきました。さらに少年少女は都道府県対抗、柔道整復師はブロック対抗としての日整全国柔道大会や日整全国形競技会を開催し柔道を通じた青少年の健全育成も推進しています。



公益社団法人 大分県柔道整復師会

〒870-0921
大分県大分市萩原4-8-58 大分県整骨会館
TEL 097-503-3334 FAX 097-503-3338
<http://www.seikotsu-oita.jp/>

【整骨“夢”おおいとは平成22年創刊号より最新号までホームページにて閲覧できます】

平成29年 4月 発行

発行者 加藤和信
印刷 株式会社インタープリント
TEL 097-582-1122



〈表紙の解説〉

「日田祇園の曳山行」…写真 西邑伊三郎 相談役

日田市の夏の風物詩『日田祇園の曳山行事』がユネスコの無形文化遺産に登録が2016年11月30日に勧告されました。

全国33団体と共に伝統的な祭礼行事『山・鉦・屋台行事』として人類の無形文化遺産として記載されることが決定しました。

編集後記

2010年より発刊を始めて早いもので整骨“夢”おおいとも8号となります。執筆にご協力いただいた会員の皆様・事務局に感謝申し上げます。

巻頭コラムは元副会長の住吉壽人先生へ【学術】をテーマに執筆依頼致しました。先生は学術研修会発表に多数が戻込みする中、ここ数年毎回会員発表なされております。その内容は多岐にわたり、治療法の本質や長年の経験と創意・工夫を包み隠さず全会員にご教授していただいております。その治療に対する情熱・哲学は、我々が学び伝達すべきものです。

昨年7号発行後、4月に起きた熊本大分地震は本県にも被災の傷跡を残し、未だ復興途中です。本号の論文の中に、本会の熊本地震の災害救護ボランティア活動報告と日本柔道整復接骨医学会(以後学会)シンポジストとなった会長の発表は災害に関するものです。本会は今後も公益社団法人として災害救護活動に協力していく所存です。

また業界唯一の学会、九州ブロック会と発表された安部・河合会員の2論文は1県より2題選出されており、これも特筆すべきものです。今年度もたくさんの論文研究発表があることを期待しています。

今回より“夢”道場だよりと“夢”趣味三昧を新設しました、こちらもよろしく願います。

最後に我々の仕事は、患者さんのためにも日々【学術】のアンテナを立てて、生涯学習に励みたいものです。

「Stay hungry stay foolish」…スティーブ・ジョブズ

(広報部長 野田光広)

大分県柔道整復師会 会員施術所 (169箇所)

※平成28年12月31日現在

中津市 (14)

整骨・接骨院名	電話番号
あおば整骨院	0979-64-6074
いき整骨院	0979-53-9517
江崎整骨院	0979-24-6978
えびす堂整骨院	0979-64-6062
奥田整骨院	0979-22-1937
坂本整骨院	0979-23-9708
しまざわ整骨院	0979-26-0137
住吉鍼灸整骨院	0979-52-3558
整骨院たいよう	0979-64-7880
せんだい整骨院	0979-23-8256
たまき整骨院	0979-24-0720
東洋療法整骨院	0979-24-3291
友松整骨院	0979-24-1697
なかつ整骨院	0979-53-9242

宇佐市 (9)

整骨・接骨院名	電話番号
安東整骨院	0978-33-3770
いもと鍼灸整骨院	0978-32-5581
宇佐整骨院	0978-33-1961
さとう整骨院	0978-37-2872
永岡整骨院	0978-33-2210
ながさお整骨院	0978-44-1337
名倉堂長岡整骨院	0978-38-5866
南整骨院	0978-38-0446
吉成整骨院	0978-33-3301

日田市 (10)

整骨・接骨院名	電話番号
いけなが整骨院	0973-28-5716
いわき整骨院	0973-28-6900
大谷整骨院	0973-25-5711
きよた整骨院	0973-24-7232
たかはし整骨院	0973-22-9898
中央整骨院	0973-22-2013
手嶋整骨院	0973-24-0439
中垣整骨院	0973-22-2533
西邑整骨院	0973-22-4345
森山整骨院	0973-22-1151

玖珠町 (2)

整骨・接骨院名	電話番号
河野整骨院	0973-72-0309
くす整骨院	0973-77-2522

竹田市 (3)

整骨・接骨院名	電話番号
いりえ整骨院	0974-64-4300
宇都宮整骨院	0974-63-0217
千房整骨院	0974-62-2110

豊後大野市 (2)

整骨・接骨院名	電話番号
杉田整骨院	0974-22-6987
森 整骨院	0974-22-5123

大分市

整骨・接骨院名	電話番号	整骨・接骨院名	電話番号
てあてん はぎわら整骨院	097-503-1110	あおき整骨院	097-578-8424
天神ヴィラ整骨院	097-535-8303	あへ整骨院	097-545-6459
長野整骨院	097-546-3930	安部整骨院	097-538-0369
中村整骨院	097-567-5255	いまごころ整骨院	097-558-5885
中村整骨院	097-523-0230	飯田整骨院	097-543-5173
長浜みらい整骨院	097-538-3567	今弁慶整骨院	097-532-0686
なごみ整骨院	097-574-5421	上野の森整骨院	097-544-6070
なのはな鍼灸整骨院	097-552-9699	うえもと整骨院	097-592-3933
なみつぎ鍼灸整骨院	097-578-7300	大分いきいき整骨院	097-500-7058
にじが丘整骨院	097-576-7073	大分上野整骨院	097-546-0101
野田接骨院	097-567-5680	大分ごとう整骨院	097-535-0600
狭間整骨院	097-592-1713	大分整骨院	097-535-0201
ひだまり整骨院	097-547-9728	おおざい整骨院	097-592-5050
ひびの整骨院	097-576-8107	おおみち整骨院	097-573-6446
ひらた整骨院	097-507-7787	十八番接骨院	097-511-0008
へつぎ整骨院	097-597-5722	かえで整骨院	097-592-5435
堀接骨院	097-575-2356	春日浦整骨院	097-533-2777
みんなの鍼灸整骨院	097-574-5942	かたしま整骨院	097-578-7121
むなかた整骨院	097-542-7055	あけの整骨院	097-558-2216
やの整骨院	097-545-9119	国広整骨院	097-541-4122
ゆふらぎ接骨院	097-537-2531	健笑堂接骨院	097-522-4922
よつば整骨院	097-529-7922	小林整骨院	097-545-0328
若草整骨院	097-574-7755	坂本接骨院	097-544-3627
わさだ甲斐整骨院	097-541-2119	ささき整骨院	097-547-9877
わさだ整骨院	097-586-1175	しおい整骨院	097-542-5333
		重石整骨院	097-551-0399
		清水整骨院	097-547-8333
		首藤整骨院	097-544-2866
		首藤整骨院	097-567-7112
		鍼灸整骨院Yutaka	097-573-6661
		杉田整骨院	097-552-7037
		田崎接骨院	097-549-6162
		調和整骨院 南大分	097-546-4970
		津崎整骨院	097-593-0769

由布市 (6)

整骨・接骨院名	電話番号	整骨・接骨院名	電話番号
阿部整骨院	097-582-0881	首藤整骨院	097-567-7112
えとう鍼灸接骨院	097-583-5570	鍼灸整骨院Yutaka	097-573-6661
おきた整骨院	097-583-5430	杉田整骨院	097-552-7037
杉田整骨院	0977-84-2803	田崎接骨院	097-549-6162
調和整骨院 狭間	097-583-4970	調和整骨院 南大分	097-546-4970
野田整骨院	097-583-0515	津崎整骨院	097-593-0769

豊後高田市 (3)

整骨・接骨院名	電話番号
安東整骨院	0978-22-3702
さかい整骨院	0978-24-3995
さとみ整骨院	0978-22-3523

杵築市 (4)

整骨・接骨院名	電話番号
江藤接骨院	0978-63-2051
住吉整骨院	0978-62-3164
田辺整骨院	0978-63-2377
森整骨院	0978-62-5341

日出町 (5)

整骨・接骨院名	電話番号
えとう整骨院	0977-72-3011
かとう整骨院	0977-75-9655
河野整骨院	0977-72-2319
藤川整骨院	0977-72-0539
みぞへ鍼灸整骨院	0977-72-6343

国東市 (4)

整骨・接骨院名	電話番号
岡崎鍼灸整骨院	0978-67-0933
加藤整骨院	0978-72-4298
さこの整骨院	0978-67-0019
やすまつ整骨院	0978-72-4266

別府市 (31)

整骨・接骨院名	電話番号
あんどう整骨院	0977-75-9777
衛藤整骨院	0977-67-2920
尾林整骨院	0977-27-3150
かがやき整骨院	0977-27-5112
清田整骨院	0977-25-6222
くどう接骨院	0977-24-3218
クローバー整骨院あさひ	0977-75-9671
クローバー整骨院かわの	0977-21-7799
後藤整骨院	0977-23-3686
こんどう整骨院	0977-24-9111
末広整骨院	0977-24-9430
杉田整骨院	0977-67-3663
接骨院大別府清水	0977-23-7107
竹野整骨院	0977-66-5161
武原整骨院	0977-66-5730
帯刀接骨院	0977-21-8951
たんぼぼ整骨院	0977-67-3040
土谷接骨院	0977-21-6452
つねまつ整骨院	0977-25-7675
仲町整骨院	0977-66-3933
西整骨院	0977-22-0743
浜脇整骨院	0977-22-7856
林整骨院	0977-25-2628
にしむらばりきゅう整骨院	0977-22-6347
はなだ整骨院	0977-23-5737
ふじや整骨院	0977-22-6506
裕大整骨院	0977-26-1275
山内整骨院	0977-25-5580
ゆう整骨院	0977-75-9600
渡辺整骨院	0977-67-4275
渡辺整骨院	0977-67-8538

臼杵市 (5)

整骨・接骨院名	電話番号
安東整骨院	0974-32-3282
今村鍼灸整骨院	0972-63-3350
活 整骨院	0972-83-5671
うすき八町整骨院	0972-62-5525
三愛鍼灸整骨院	0974-32-7353

津久見市 (3)

整骨・接骨院名	電話番号
おくだ整骨院	090-5084-5549
堅田整骨院	0972-82-8763
つくみ倉整骨院	0972-83-5656

佐伯市 (9)

整骨・接骨院名	電話番号
いそがわ整骨院	0972-23-5177
鎌田整骨院	0972-22-0684
菅整骨院	0972-27-6384
さいきま倉整骨院	0972-24-1617
とがむれ整骨院	0972-24-0850
野田整骨院	0972-23-6834
藤本整骨院	0972-42-1275
水沼整骨院	0972-24-8011
やよい整骨院	0972-46-1753